

1 基本項目	事務事業名	県立・県定公園施設維持管理事業				担当 部署	課名	農林水産課	
	予算事業名	県立・県定公園施設維持管理費					係名	業務林政係	
	事務区分	自治事務					電話番号	0765-23-1036	
	事業期間	開始年度	平成5年度以前	終了年度	当面継続		會計	一般会計	
	総合計画 目標名	基本目標5 豊かな自然と共生したまち					科目 目	款	農林水産業費
	政策名	12 自然環境の保全・継承						項	林業費
	施策名	35 水と緑の保全と活用						目	林業総務費
基本事業名	35-4 自然の活用と公園の整備				アウトソーシング導入状況	導入予定なし			
根拠法令					総合計画等への記載	総合計画に主要事業として記載			

2 事業概要	事業概要	松倉城跡県定公園、片貝県定公園、僧ヶ岳県立自然公園内の施設等に関する整備事業
	対象	自然公園の利用者と公園内の施設
	手段 (活動指標)	自然公園内における施設維持管理
意 (成果指標)	自然公園内の施設等を適正に維持管理する。	

3 指標	指標名	単位	26年度		27年度			28年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動 指標 成果 指標	① 光熱水費	円	144,000	96,986	144,000	93,130	64.7%	144,000
	② 修繕料	円	800,000	771,822	400,000	151,200	37.8%	400,000
	③ 委託費	円	810,000	810,000	810,000	810,000	100.0%	810,000
	① 整備箇所/整備必要箇所	%	100	100	100	100	100.0%	100
	② 委託箇所/委託必要箇所	%	100	100	100	100	100.0%	100
	③							

4 コスト情報	区分	単位	26年度		27年度			28年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出 内訳	①需用費	円	1,000,000	895,554	597,248	253,402	-71.7%	600,000
	②委託料	円	810,000	810,000	810,000	810,000	0.0%	810,000
	③工事請負費	円	1,500,000	1,404,000	1,500,000	1,500,000	6.8%	
	④負担金補助及び交付金	円						
	⑤その他	円	295,000	278,903	306,752	305,939	9.7%	326,000
	支出合計(A)	円	3,605,000	3,388,457	3,214,000	2,869,341	-15.3%	1,736,000
財源 内訳	①国庫支出金	円						
	②県支出金	円	750,000	750,000	750,000	750,000	0.0%	
	③地方債	円						
	④その他(使用料、雑入等)	円						
	⑤一般財源	円	2,855,000	2,638,457	2,464,000	2,119,341	-19.7%	1,736,000
収入合計	円	3,605,000	3,388,457	3,214,000	2,869,341	-15.3%	1,736,000	
人件 費	①事務事業に携わる正規職員数	人	3	3	3	3	0.0%	3
	②年間所要時間	時間	180	180	180	180	0.0%	180
	③人件費(②×@ 4,200円)(B)	円	756,000	756,000	756,000	756,000	0.0%	756,000
総費用(A+B)	円	4,361,000	4,144,457	3,970,000	3,625,341	-12.5%	2,492,000	

5 取組内容	平成27年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	<p>○松倉入城の門広場、升方緑地施設、平沢農村広場の施設管理を行った。</p> <p>○林道鹿熊線、鹿熊城線、下橋升方線の草刈作業を5月に行った。</p> <p>○升方緑地施設トイレ修繕工事を4月に発注した。</p> <p>○僧ヶ岳県立自然公園整備事業 登山口周辺道路整備工事を予定している。</p>	

6 評価	評価の視点	H26評価	H27評価	評価項目	評価結果	評価の理由	
	妥当性	妥当性	A	A	自治体関与の妥当性	1 妥当である	自然公園内に設置する市の管理施設に対する維持管理であり、妥当である。
目的の妥当性					1 妥当である	豊かな自然を体感し、親しむ場となるよう、自然公園内の設置施設を適切に維持管理する事業であり、妥当である	
対象の妥当性					1 妥当である	自然公園内に設置する市の管理施設に対する維持管理であり、妥当である。	
有効性	有効性	A	A	目標達成度	2 目標どおり	概ね計画どおりである	
				類似事業の有無	1 なし	類似事業はない	
				上位施策への貢献度	1 高い	自然を体感し、親しむ機会を増やすために行う事業であり、貢献度は高い	
効率性	効率性	A	A	コスト効率	1 高い	地域の理解と協力の下で、適正、適切に維持管理を行っており、コスト効率は高い	
				実施主体の適正化	1 適正である	施設を設置した地域と協力、中心となり維持管理を行っており、適正である	
				負担割合の適正化	1 適正である	自然公園内に設置する市の管理施設に対する維持管理であり、妥当である。	
1次評価 (課長総括)	A	A	現行どおり管理運営を行うことが適当	2次評価	不要		
後 の 評 価 結 果 及 び 今 後 の 課 題 等	自然公園などの豊かな自然環境や歴史的資産を適切に維持、管理し守り、有効に活用してすることは重要である。				評価結果		